
広島県立^{もん じょ かん}文書館

事業年報

第23号（平成23年度分）

歴史資料は 過去・現在・未来をつなぐ 私たちの財産です

広島県立文書館

目次

I 概要

1 設置目的	3
2 業務内容	3
3 沿革	3
4 施設・設備	4
5 組織及び職員構成	5
6 文書館運営予算	6
7 収蔵資料	6
各階平面図	7

II 事業報告

1 収集	8
2 整理	13
3 利用	14
4 展示・普及啓発	16
5 研究	19
6 その他	19
7 業務日誌	21

III 法律・条例・規則

1 公文書館法	23
2 広島県立文書館設置及び管理条例	23
3 広島県立文書館管理規則	23
4 広島県文書等管理規則（抜粋）	25
5 広島県文書等管理規程（抜粋）	25
（利用案内）	26

I 概要

1 設置目的 文書館は、広島県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書、その他の記録（以下「文書等」という。）を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与することを目的としている。（広島県立文書館設置及び管理条例第1条）

- 2 業務内容
- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること
 - (2) 文書等の利用に関すること
 - (3) 文書等の調査及び研究に関すること
 - (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
 - (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
 - (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

3 沿革

昭和34年11月	「公文書散逸防止について」日本学会議が勧告
40年1月	広島県立文書館設立期成会（代表 福尾広島大学教授）が組織され、文書館の設立及び官公庁の廃棄文書選別保存の必要性について関係方面へ運動を開始
41年3月	広島県廃棄行政文書の選別収集を開始
43年4月	広島県史編さん事業を開始
57年2月	県立文書館建設調査研究協議会（55年10月発足、会長：今堀誠二広島女子大学学長）が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出
59年3月	広島県史編さん事業が完了（昭和43年から16年間、全27巻）
12月	広島大学跡地利用研究協議会（会長 荒木武広島市長）が跡地利用計画の最終案を決定 県立文書館、県立図書館、県立産業技術交流センターによる複合施設（仮称情報プラザ）として建設することが決定
63年3月	広島県情報プラザ完成
4月	総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置（広島県情報プラザ（文書館）で勤務）
6月	公文書館法施行
10月	広島県立文書館開館 広島県情報プラザ（文書館）落成式挙行 開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催
平成元年10月	第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を広島県情報プラザで開催
5年10月	開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催
6年6月	第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催
10年5月	開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催
15年3月	広島県のホームページに県立文書館ホームページを開設
15年4月	中間書庫（広島市南区出汐二丁目旧地方公務員研修所）の使用開始
18年2月	中間書庫を旧地方公務員研修所から旧観音職員寮（広島市西区観音新町四丁目）へ移転
20年10月	開館20周年記念リバイバル展及び記念講演会を開催

4 施設・設備

県立文書館（総務局所属）は、県立図書館（教育委員会所属）、県立産業技術交流センター（商工労働局所管）と共に「広島県情報プラザ」の中に配置されている。

(1) 情報プラザ

所在地	広島市中区千田町三丁目7番47号		
用途地域	住居地域（建ぺい率60％，容積率200％）		
防火指定	準防火地域		
敷地面積	10,015.78㎡		
建築面積	5,666㎡		
延床面積	23,674㎡	内訳	
		文書館	2,530㎡
		図書館	6,190㎡
		産業技術交流センター	2,000㎡
		交流フロア	2,880㎡
		共用部分	10,074㎡

工期 昭和61年6月～昭和63年3月 総事業費 10,481,970千円
（うち、用地取得費2,905,734千円）

(2) 文書館

ア 県情報プラザ内（主要な専用部分のみ）

区 分	面積(㎡)	仕 様 等
閱 覧 室	203	23席
閱 覧 準 備 室	35	8 席
展 示 室	90	国宝・重文資料展示可，ハロンガス消火設備 固定展示ケース2面（延長22.4m）
研 修 会 議 室	94	63人収容
調 査 研 究 室	43	書架（密集式）延長451m
事 務 室	102	
館 長 室	22	
マイクロ撮影室	35	
製本補修室	29	和室6畳付
マイクロ保管庫	36	24時間空調，ハロンガス消火設備
第1書庫	103	古文書用，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長1,314m
第2書庫	77	複製本用，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架（密集）延長932m
第3書庫	17	貴重書庫，24時間空調，2時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架延長34m

区 分	面積(m ²)	仕 様 等
第 4 書 庫	367	古文書用, 24時間空調, 2 時間耐火構造, ハロンガス消火設備 壁面~防湿用発泡ウレタン吹付けの上, 調湿板仕上 天井~防湿用発泡ウレタン吹付けの上, 調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長1,331m
第 5 書 庫	481	行政文書用, 24時間空調, 2 時間耐火構造, ハロンガス消火設備 壁面~防湿用発泡ウレタン吹付けの上, 調湿板仕上 天井~防湿用発泡ウレタン吹付けの上, 調湿用岩面板仕上 書架(密集)延長6,085m
消 毒 室	52	平成23年度に燻蒸設備をすべて撤去し, 書架を配置した。 今後は書庫として活用する。 書架延長400m
荷 解 整 理 室	95	書架延長100m

書架延長(第1書庫~第5書庫, 消毒室) 10,096m

24時間空調の設定条件: 温度 25度以下, 湿度 55~60%

- イ 中間書庫 平成15年4月1日, 旧広島県地方公務員研修所(広島市南区出汐二丁目)を中間書庫として使用開始した。その後, 平成18年2月28日, 中間書庫を旧広島県観音職員寮(広島市西区観音新町四丁目)へ移転した。
- 書架延長 2,017m(平成24年3月31日現在)

5 組織及び職員構成(平成23年4月1日現在)

- (1) 職員定数 14名(常勤職員6名, 非常勤職員1名, 再任用職員3名, 嘱託員3名)

(2) 組織の状況



(3) 文書調査員の委嘱

ア 県内における歴史的資料の所在, 保存状況を把握するため, 12名を委嘱した。

イ 5月25日(水)に文書調査員会議を開催した。

- 議題
- 1 平成23年度事業実施計画について
 - 2 災害と文書のレスキューについて
 - 3 調査員業務の成果と課題について

6 文書館運営予算（年度別当初予算）

（単位：千円）

区 分	平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
文 書 館 運 営 費	—	—	—	—	4,567
嘱 託 員 等 人 件 費	—	—	—	—	15,829
施 設 維 持 費	12,180	15,333	11,883	10,091	11,106
基 本 運 営 費	11,328	10,994	8,301	8,086	文書館運営費 及び嘱託員等 人件費に移行
資料収集保存管理事業費	1,660	1,866	1,766	1,641	
調 査 研 究 費	159	153	139	134	
教 育 普 及 事 業 費	465	554	532	513	
基 本 図 書 整 備 費	50	50	50	22	
行政文書補完事業費	87	87	—	—	—
小 計	25,929	29,037	22,671	20,487	31,502
公文書等情報化推進事業	—	—	11,354	10,152	4,304
収蔵資料利用化推進事業	—	—	—	5,401	7,071
合 計	25,929	29,037	34,025	36,040	42,877

区分欄の は、緊急雇用対策事業である。

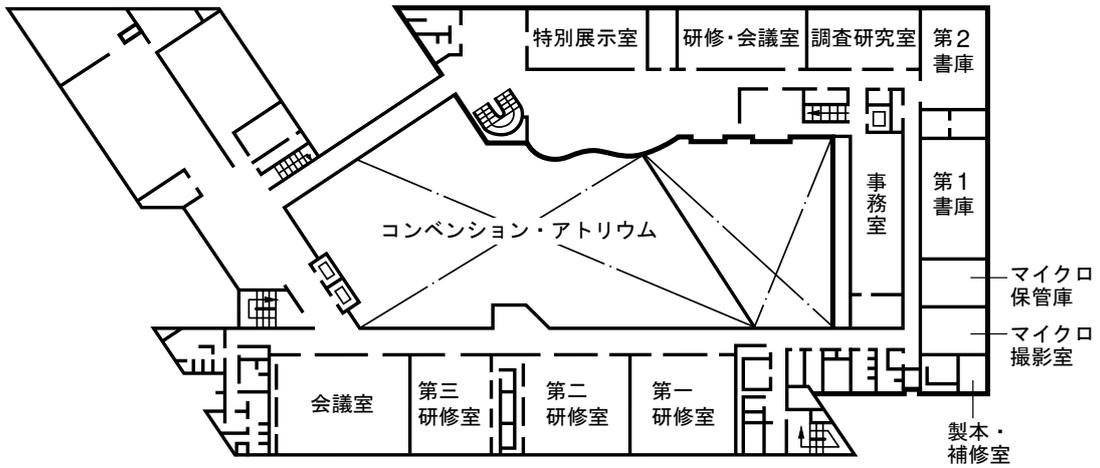
7 収蔵資料

平成23年度末現在の収蔵資料は、次のとおりである。

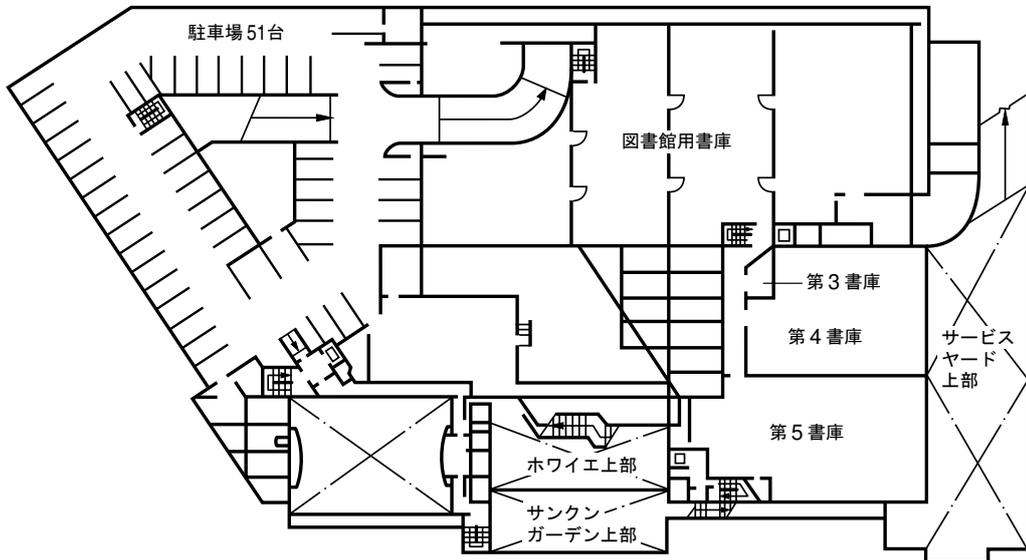
平成24年3月31日現在

種 類	内 容	現 有 量
(1) 行政文書	保存年限が満了した県の行政文書の中から，将来， 歴史資料となる可能性があるとして選別したもの	48,307冊
(2) 行政資料	県・国・市町村が刊行する各種行政刊行物（外郭団体 や民間団体の刊行物を含む）	95,394冊
(3) 古 文 書	非県庁文書の総称で，文書館に寄贈・寄託されたも の（現代の記録史料を含む）	238,936点
(4) 複製資料	古文書を撮影したマイクロフィルム等とそれを焼付 けたもの（開館後に収集したフィルムは約70万コマ）	約 236万コマ 約 40,000冊
(5) 図 書	都道府県史，市町村史，郷土に関する図書など	21,229冊

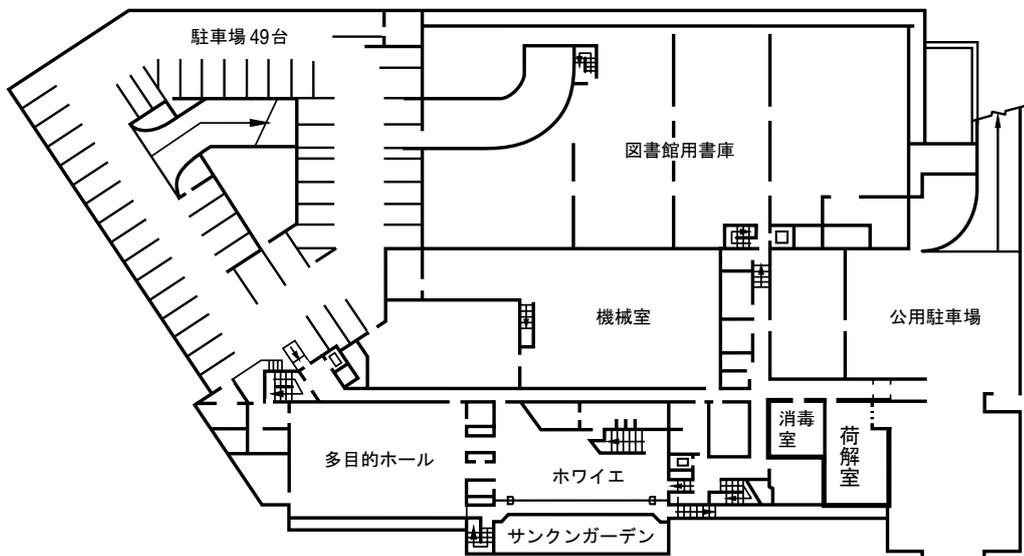
各階平面図



2階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図

Ⅱ 事業報告

1 収集

(1) 行政文書 平成23年度は、768冊の行政文書（知事部局本庁機関591冊，同地方機関65冊，企業局2冊，監査委員事務局28冊，教育委員会事務局78冊，県立広島大学4冊）を選別収集し，過年度収集分でデータベースに登録していなかった450冊（知事部局本庁機関444冊，広島県引揚同胞更生会6冊）を新規登録した。

一方，再選別整理で保存しないことになった文書1,494冊を廃棄し，データベースの誤登録修正等により94冊の登録を抹消した結果，収蔵行政文書は48,307冊となった（電子文書を除く）。

ア 行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
内務部第一課	6	企画調整局	1	空港対策局	10
県治課	3	情報政策課	76	空港交通対策課	10
内務部地方課	7	情報政策室	41	援護課	297
庶務課	35	情報ネットワーク管理室	4	民生課	22
広島県参事会	2	行政情報化推進室	3	援護恩給室	2
出納・総務室	4	研究開発室	8	社会援護室	1
出納総務室	6	企画広報課	43	厚生課	121
会計課	41	企画室	136	社会課	914
指導検査室	8	企画課	445	福祉保健課	173
企画指導室	2	企画調整課	283	福祉保健総務室	27
審査指導室	2	地域振興・総務室	12	福祉・企画管理室	7
用度室	2	政策企画室	7	福祉指導課	143
用度課	1	地域企画室	118	社会福祉課	283
総務課	421	地域調整室	4	同和対策室	600
総務学事課	35	地域開発課	158	同和対策課	774
学事振興室	38	地域振興課	737	人権施策室	18
学事課	159	地域政策室	40	人権・男女共同参画室	2
広島女子大学整備事務局	2	交通対策室	38	福祉課	32
総務室	33	中山間地域対策課	183	地域福祉室	75
文書法制室	18	中山間地域振興課	12	福祉指導室	25
県史編さん室	4	中山間地域振興室	23	障害福祉課	238
文教課	100	広域行政推進課	3	身体障害者福祉室	13
私学振興室	23	土地対策課	18	知的障害者福祉室	11
学事室	7	消費生活室	11	障害者支援室	3
大学企画管理室	4	消費生活課	75	児童課	41
渉外課	1	生活課	32	児童家庭課	203
外事課	140	県民課	389	児童福祉課	257
国際交流課	369	県民文化課	7	児童支援室	18
国際企画室	21	文化振興室	72	家庭支援室	11
国際交流室	60	生活文化室	11	こども家庭支援室	3
秘書課	21	県立生活センター	12	青少年対策室	39
秘書広報課	101	福山地方生活センター	6	青少年婦人対策室	5
県民広報課	28	三次地方生活センター	3	青少年婦人課	145
広報広聴課	44	県民文化室	74	青少年女性課	75
行政情報室	56	コミュニティ振興課	15	男女共同参画推進室	9
広報室	13	国民文化祭事務局	26	老人福祉課	74
人事課	2	交通安全対策室	66	高齢者対策課	140
財政課	1,486	交通対策課	124	高齢者福祉課	239
財政室	512	地方課	1,429	長寿社会室	2
税務課	6	市町村課	248	高齢者福祉室	19
税務室	1	市町村行政室	40	高齢者支援室	1
消防防災課	338	市町村税財政室	74	介護保険準備室	3
消防室	7	市町村合併推進室	38	介護保険推進事務局	17
保安室	2	地域づくり推進室	27	介護保険指導室	53
消防・保安室	1	地域行政室	5	介護保険課	4
危機管理室	29	地域税財政室	14	保険課	200
管財課	55	権限移譲推進室	4	保険医療課	16
管財第一課	2	地域整備課	195	国保医療室	22
管財第二課	2	統計課	812	医療保険室	11
財産管理室	10	情報統計課	69	医務課	455
福利課	4	統計管理室	10	医療対策課	148
福利室	2	生活統計室	1	医療・歯科保健室	3
職員健康推進室	2	経済統計室	3	医務看護室	3
政策企画課	46	情報管理課	6	健康増進・歯科保健室	1
政策企画局	114	新空港建設推進事務局	21	県立病院課	11

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
県立病院管理室	13	労政雇用課	20	みどり景観室	61
県立病院室	6	勤労者福祉室	6	監理課	625
医療対策室	11	雇用対策室	33	土木・総務室	19
ねんりんピック推進事務局	3	福山商工労政事務所	11	土木建築総務室	7
保健対策室	11	職業安定課	471	企画調査室	4
環境衛生課	509	職業訓練課	81	技術管理室	16
生活衛生室	53	職業能力開発課	24	技術管理課	192
食品衛生室	15	職業能力開発室	22	建設産業室	7
予防課	96	農業経営課	8	技術総務室	21
公衆衛生課	334	経済課	5	技術指導室	2
健康対策課	151	農政課	1,291	用地課	27
健康増進室	4	農林企画課	67	道路維持課	141
原爆被爆者対策課	173	農林・総務室	1	道路課	175
原爆被爆者援護室	4	農林水産部企画管理室	11	道路建設課	253
被爆者・毒ガス障害者対策室	10	農林水産部企画室	4	道路総務室	16
薬務課	197	農林水産総務室	3	道路企画室	20
薬務室	15	農業活性化推進室	5	河川課	993
環境総務室	1	団体検査室	152	河川管理室	2
環境生活総務室	4	団体検査課	1	河川企画整備室	3
公害対策室	11	企画調整室	3	河川開発室	4
公害課	86	経営構造室	7	河川開発課	40
公害調整課	56	経営企画室	15	ダム建設室	3
環境調整課	9	農業経済課	844	ダム室	2
環境管理課	175	農地経済課	270	港湾課	803
環境政策室	12	農業改良課	238	広島みなとまちづくり推進室	11
公害規制課	67	農業経営室	2	港湾振興室	16
大気保全課	134	農業技術課	94	港湾管理室	7
環境保全課	279	技術振興室	28	港湾企画整備室	1
環境政策課	120	農業振興課	592	砂防課	185
環境対策室	21	農村対策課	309	新空港地域整備室	11
環境調整室	24	農業振興室	1	空港対策課	46
水質保全課	131	園芸特産課	187	空港振興室	11
環境整備課	518	農産園芸課	355	計画課	451
循環型社会推進室	3	農産課	521	都市計画課	353
環境型社会推進室	1	農産振興室	21	都市総務室	14
一般廃棄物対策室	6	食糧課	2	都市総務課	4
商工観光課	223	食品流通課	126	都市政策課	164
商工課	259	生産流通室	14	都市企画室	20
商政課	108	食品流通安全室	4	開発指導室	1
商工・総務室	20	畜産課	1,009	学園都市建設課	1
商工労働総務室	3	畜産振興室	50	都市整備課	266
観光課	75	畜産環境室	32	都市整備室	3
通商観光課	29	農地防災課	1	下水道課	114
観光振興室	29	農地課	24	公園下水道課	106
産業技術振興室	4	耕地課	1,448	建築課	247
工業技術課	102	農村整備課	188	建築指導室	3
産業技術課	55	農地保全室	4	住宅課	545
計量検定所	2	土地改良室	7	住宅室	1
計量検定室	4	開拓課	1	住宅企画室	13
新産業振興室	44	農地開拓課	327	住宅管理室	1
地域産業振興室	22	農業開拓課	7	営繕課	41
物流推進室	1	農業開発課	175	下水道室	17
立地・物流推進室	3	生産基盤室	2	広島港建設課	2
流通対策課	110	生活基盤室	22	土地開発課	1
商業観光課	81	農村基盤室	2	開発課	166
商工振興課	113	水産課	1,441	開発第一課	58
観光交流課	30	水産漁港課	638	開発第二課	30
商工指導課	60	水産振興室	8	開発用地課	26
中小企業課	430	漁業調整室	22	開発総務課	55
中小企業指導課	109	林政課	1,076	総務課(企業局)	102
金融課	180	林務政策課	73	企業・総務室	8
商工金融課	135	林務管理室	21	企業総務課	1
商工金融室	17	林業経営課	1	経理課	43
経営指導室	5	林産課	399	開発分譲課	8
経営支援室	79	林業振興課	434	水道課	76
工業振興課	49	林業振興室	7	水道管理室	3
企業立地課	163	森林保全室	7	水道整備室	1
立地政策室	6	森林整備室	32	安芸地方事務所	22
労政管理室	8	治山課	428	佐伯地方事務所	22
労働福祉室	1	森林保全課	329	呉渉外労務管理事務所	177
労政課	809	治山室	21	江田島渉外労務管理事務所	8
労政福祉課	97	自然保護課	205	広島渉外労務管理事務所	46

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
広島県引揚同胞更生会	237	福山地域事務所税務局	2	労働委員会事務局	1
広島地域事務所建設局	1,058	福山地域 厚生環境局・保健所	9	人事委員会総務審査室	2
廿日市福祉保健センター・保健所	2	福山地域事務所農林局	13	監査委員事務局	248
広島地域 厚生環境局・保健所	15	備北地域事務所総務局	11	監査室	27
〃 海田分室	9	三次県税事務所	1	審査室	27
広島地域事務所農林局	3	備北地域事務所税務局	3	広島海区漁業調整委員会事務局	5
広島土木出張所	9	備北地域 厚生環境局・保健所	70	教育委員会事務局	104
広島土木建築事務所	152	三次農林事務所	2	教委総務課	167
広島都市計画事務所	2	庄原農林事務所	2	教委総務調査課	124
廿日市土木建築事務所	1	備北地域事務所農林局	31	教委施設課	51
呉地域事務所総務局	11	備北地域事務所農林局庄原支局	46	教委教育企画課	26
呉地域事務所税務局	16	備北地域事務所建設局庄原支局	2	教委学校経営課	14
呉地域 厚生環境局・保健所	62	備北地域事務所建設局上下支局	3	教委指導課	69
大柿地域福祉保健センター	2	県立総合精神保健福祉センター	11	教委指導第一課	50
呉保健所竹原支所	1	食肉衛生検査所	5	教委指導第二課	10
呉地域事務所農林局	11	動物愛護センター	2	教委指導第三課	12
芸北地域事務所総務局	63	福山児童相談所	10	教委社会教育課	145
芸北地域事務所税務局	6	福山こども家庭センター	7	教委文化課	2
芸北地域 厚生環境局・保健所	88	呉高等技術専門学校	20	教委保健体育課	73
芸北地域事務所農林局	34	甲山地域農業改良普及センター	2	教委学事課	4
東広島地域事務所総務局	12	東部農業技術指導所	8	教委安芸出張所	1
東広島地域事務所税務局	25	県立農業技術大学校	5	尾三教育事務所	2
東広島地域事務所農林局	1	林業技術センター	6	広島観音高等学校	20
三原福祉保健センター・保健所	2	広島港事務所	5	広大大期成同盟会	29
尾三地域 厚生環境局・保健所	43	広島港湾事務所	1	広大大建設推進本部	28
尾道農林事務所	28	広島港湾振興事務所	1	県立広島大学庄原キャンパス事務局	4
尾三地域事務所農林局	61	地方労働委員会事務局	89		
				総計	48,307

イ 完結年度別行政文書冊数

完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数
明治17(1884)	1	昭和6(1931)	1	昭和33(1958)	563	昭和60(1985)	696
18(1885)	1	7(1932)	3	34(1959)	739	61(1986)	513
24(1891)	1	8(1933)	1	35(1960)	906	62(1987)	657
26(1893)	9	9(1934)	2	36(1961)	932	63(1988)	669
27(1894)	1	10(1935)	5	37(1962)	825	平成元(1989)	570
29(1896)	1	11(1936)	2	38(1963)	1,022	2(1990)	2,280
30(1897)	1	12(1937)	1	39(1964)	969	3(1991)	713
33(1900)	9	13(1938)	8	40(1965)	722	4(1992)	629
38(1905)	1	14(1939)	8	41(1966)	825	5(1993)	791
43(1910)	2	15(1940)	6	42(1967)	1,104	6(1994)	818
44(1911)	1	16(1941)	7	43(1968)	1,265	7(1995)	2,185
45(1912)	19	17(1942)	2	44(1969)	1,080	8(1996)	759
大正2(1913)	3	18(1943)	5	45(1970)	1,388	9(1997)	1,176
3(1914)	2	19(1944)	2	46(1971)	1,162	10(1998)	1,259
4(1915)	1	20(1945)	12	47(1972)	1,162	11(1999)	984
7(1918)	1	21(1946)	27	48(1973)	1,380	12(2000)	1,578
8(1919)	1	22(1947)	32	49(1974)	1,254	13(2001)	910
9(1920)	2	23(1948)	64	50(1975)	920	14(2002)	914
10(1921)	2	24(1949)	79	51(1976)	905	15(2003)	531
12(1923)	1	25(1950)	196	52(1977)	1,264	16(2004)	428
13(1924)	1	26(1951)	198	53(1978)	932	17(2005)	414
14(1925)	1	27(1952)	210	54(1979)	796	18(2006)	65
15(1926)	3	28(1953)	129	55(1980)	654	19(2007)	53
昭和2(1927)	2	29(1954)	158	56(1981)	725	21(2009)	1
3(1928)	3	30(1955)	235	57(1982)	866	年度不明	537
4(1929)	2	31(1956)	476	58(1983)	753		
5(1930)	4	32(1957)	461	59(1984)	658	総計	48,307

ウ 平成23年度収集行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
出納総務室	1	行政情報室	7	消防・保安室	1
用度室	2	広報室	2	危機管理室	8
文書法制室	8	財政課	2	管財課	5
学事室	7	財政室	60	福利室	1
大学企画管理室	4	税務課	2	政策企画局	40
国際企画室	4	消防室	1	情報政策課	5
国際交流室	6	保安室	2	交通対策室	4

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
中山間地域対策課	7	地域産業振興室	1	空港振興室	3
広域行政推進課	3	立地・物流推進室	2	都市計画課	4
消費生活室	2	経営支援室	16	都市政策課	16
県民課	5	企業立地課	8	都市企画室	10
県民文化室	15	労政管理室	2	都市整備課	4
地域づくり推進室	5	労働福祉室	1	住宅室	1
地域行政室	5	勤労者福祉室	1	企業総務課	1
地域税財政室	14	雇用対策室	2	水道管理室	1
福祉保健課	2	職業能力開発室	1	廿日市福祉保健センター・保健所	2
福祉保健総務室	1	農林企画課	1	広島地域事 厚生環境局・保健所	5
福祉・企画管理室	1	農林水産総務室	3	広島地域事 厚生環境局・保健所海田分室	6
同和対策課	1	農業活性化推進室	5	呉地域事 厚生環境局・保健所	10
人権・男女共同参画室	1	団体検査室	16	芸北地域事 厚生環境局・保健所	3
地域福祉室	30	団体検査課	1	尾三地域事 厚生環境局・保健所	3
障害者支援室	2	企画調整室	1	尾道農林事務所	10
児童福祉課	7	経営企画室	4	福山地域事務所税務局	1
家庭支援室	2	農業経済課	5	福山地域事 厚生環境局・保健所	1
青少年対策室	3	農村対策課	14	福山地域事務所農林局	1
青少年女性課	2	食品流通安全室	1	三次県税事務所	1
高齢者福祉課	3	畜産振興室	13	備北地域事務所税務局	1
高齢者福祉室	1	畜産環境室	1	庄原農林事務所	1
介護保険指導室	12	耕地課	6	備北地域事務所農林局	1
介護保険課	4	農村整備課	11	備北地域事務所農林局庄原支局	3
医療保険室	11	水産漁港課	15	食肉衛生検査所	1
医務看護室	1	漁業調整室	1	福山こども家庭センター	1
保健対策室	1	林務管理室	8	甲山地域農業改良普及センター	2
食品衛生室	3	森林整備室	3	東部農業技術指導所	8
原爆被爆者援護室	1	治山室	2	広島港事務所	4
被爆者・毒ガソ障害者対策室	2	監理課	5	監査委員事務局	28
薬務室	1	土木建築総務室	2	教委総務課	73
環境生活総務室	1	道路建設課	13	教委指導第二課	1
環境政策室	2	河川課	37	教委指導第三課	3
環境政策課	3	河川企画整備室	2	尾三教育事務所	1
環境調整室	6	港湾課	1	県立広島大学庄原キャンパス事務部	4
産業技術振興室	1	港湾振興室	7		
新産業振興室	7	砂防課	1	総計	768

(2) 行政資料

平成23年度は4,631冊を収集し、2冊を廃棄した結果、95,394冊となった。

年度	広島県	市町村	国	その他	計	累計
平成14年度まで	21,244	3,279	5,723	14,159	44,405	44,405
15年度	735	5	28	9	777	45,182
16年度	4,476	1,959	3,031	6,042	15,508	60,690
17年度	1,164	241	462	1,647	3,514	64,204
18年度	2,091	313	1,056	1,123	4,583	68,787
19年度	1,237	153	661	2,710	4,761	73,548
20年度	1,613	281	856	2,733	5,483	78,155
"(廃棄等)	-755	-7	0	-114	-876	78,155
21年度	2,577	567	598	2,371	6,113	84,268
22年度	1,700	436	855	3,506	6,497	90,765
23年度	1,365	201	495	2,570	4,631	95,394
"(廃棄等)	0	0	0	-2	-2	95,394
計	37,447	7,428	13,765	36,754	95,394	

(3) 古文書

ア 原文書の収集 平成23年度は、3,606点の寄贈・寄託・寄贈を受けた。この結果、収集総数は238,936点となった。

年 度	文 書 名 等	点数(推定)	寄贈・寄託等	内 容
平成14年度まで	竹内家文書、橋本家文書、八田家文書、県議会文書、山野村役場文書、桑原家文書、吉本家文書、広島信用金庫五十年史資料、神野家文書、高山等資料、榎本家文書、米田家文書、竹腰家文書ほか	195,438	寄贈・寄託	割庄屋文書、商家文書、国会・銀行・地主文書、県議会議事録、明治～昭和役場文書、八木用水関係等、近代緑井村文書、銀行史文書、福山商家文書、被爆者カルテ(複製)、陸軍将校文書、県議文書、広島藩士文書ほか
15年度	天野家文書、土肥家文書、田中家文書、広島築港百年史編纂委員会文書ほか	5,965	寄贈・寄託	中垣新作遺書掛軸、庄屋文書、戸長役場文書ほか
16年度	八谷萬一資料、大山家文書、名越家文書、長船友則氏収集文書ほか	2,972	寄贈・寄託	「広島県政史話」、酒造業経営文書、鉄穴経営帳簿、広島瓦斯電軌営業報告マイクロなど
17年度	望月家文書、世良家文書、木村家文書、依家文書、波多野家文書ほか	7,046	移管・寄贈 寄託	高田郡保垣村地券、鉄山下戻し運動資料、医学・薬学和書、布野村長宛書状など
18年度	木村恒旧蔵文書、小川家文書、後藤家文書、吉井家文書ほか	5,263	移管・寄贈 寄託	「広島藩海防絵図」、草津村役場文書、三谿郡辻村庄屋文書、竹原下市町浜年寄の和書など
19年度	劇団月曜会関係資料、山中家文書、井上家文書、山内家文書ほか	6,117	寄贈・寄託	演劇脚本、佐伯郡海老塩浜商家の家法、日清戦争従軍兵死ての書翰、明治の県会議案など
20年度	奥家文書、長船友則氏収集文書、近祖家文書、井上家文書ほか	7,931	移管・寄贈 寄託	三谿郡敷地村庄屋・戸長役場文書、明治以降の広島市など地図、全国時刻表、神石郡近田村医家の医学和書、加計町井上宛の案内状、明道中学校規則、高田郡佐々井村庄屋の証文・辞令・日誌など
21年度	後藤陽一資料、三浦家文書、得能家文書、小田家文書、田辺家文書、河野家文書、ほか	2,113	寄贈・寄託	広大名誉教授収集資料、「御当国絵図面」、奴可郡「郡務拾聚録」、同郡「国郡志御用下調書上帳」、俳句資料、賀茂郡川尻村庄屋・村長文書
22年度	石津他人氏収集資料、堀江家文書、兒玉家文書、藏田家文書、植田家文書、長船友則氏収集資料、井上家文書ほか	2,485	寄贈・寄託	小学校の教師指導書や教科書、刊本・雑誌、辞令類、安芸郡坂村組頭・庄屋・割庄屋、坂村長文書、賀茂郡寺家村庄屋文書(免状)、世羅銀行、貴族院議員関係文書、中国地方鉄道関係資料、大田扱芋の売仕切状・書状など
23年度	臼井家文書(201101)	21	寄贈	安芸郡本庄村の農業日誌、日記、教育ノートなど
	坂水尾家文書(201102)	74	寄贈	安芸郡吉浦村の真宗經典類、医学書、布達綴など
	菅田三枝子氏所蔵資料(201103)	1	寄贈	山県郡「産米改良二関シ小作者二告グ」(大正元)
	榎崎修策氏収集資料(201104)	362	寄贈	明治20年代『中国新聞』・『安芸津新報』など
	岡本家文書(201105)	2	寄贈	浅野系図と広島藩家中岡本貞誠略歴
	林義孝氏所蔵資料(201106)	39	寄贈	60～70年代、縮景園内建造物復旧・整備工事図面
	松尾家文書(201107)	2	寄託	松尾家系図と「毛利元就感状写」
	横路家文書(201108)	2,169	寄贈	奴可郡田殿村組頭文書、鉄穴経営、牧場経営文書など
	橋山施業森林組合文書(201109)	5	寄贈	山県郡雄鹿原村橋山の組合定款・規定・議案など
	溝下家文書(201110)	830	寄贈	佐伯郡上平良村の地券・証文・証書・書状(天保・戦後)
藤下憲明氏収集資料(201111)	3	寄贈	佐伯郡上平良村西蓮寺・枝松家の襖下張り文書	
井上家文書(200709)	87	寄託	山県郡加計村井上家の書状、相続資料、布達など	
中本佳春氏収集文書(200712)	1	寄贈	「広島県管内略図」(明治10年)	
井上家文書(200808)	10	寄贈	高田郡八千代町の土地登記書	
	小 計	3,606		
合 計		238,936		

イ マイクロフィルムによる収集 平成22年度は、新たな収集は行わなかった。収集総数は、707,151コマである。

年 度	文 書 名	所 在	コマ数
11年度 まで	防衛庁戦史部図書館、阿蘇家文書、竹鶴家文書、藤井家文書、中垣家文書、山野村役場文書、多田家文書ほか	東京都、向島町、竹原市、豊町、広島市安佐北区、県立文書館	628,677
12年度	防衛庁戦史部図書館、大儀正夫氏収集文書、国会図書館史料、能美町教育委員会文書、山野村役場文書、友近家文書、竹内家文書	東京都、広島市南区、県立文書館、佐伯郡能美町、広島市安佐北区	53,053

年度	文書名	所在	コマ数
13年度	原田家文書,宮沖家文書,秋本家文書,山野村役場文書,細川家文書	広島市安佐北区,佐伯郡能美町,県立文書館	9,352
14年度	防衛庁防衛研究所図書館史料,米田家文書,原田家文書,「明治の令達」,大崎町教育委員会所蔵文書	東京都,双三郡吉舎町,広島市安佐北区,三原市,豊田郡大崎町	5,233
15年度	国立公文書館史料,「明治の令達」	東京都,三原市	6,156
16年度	福原家文書,天野家文書,三上家文書,近藤家文書,鶴羽根神社文書	東広島市,安芸高田市,広島市東区	623
17年度	西養寺文書 市立竹原書院図書館(複製)	竹原市	775 3,282
合計			707,151

2 整理

- (1) 行政文書 行政文書は,完結後30年を目途に再選別を行い,保存することになった文書について,件名目録(文書一件ごと,すなわち各起案文書,収受文書ごとの目録)を作成し,簿冊ごとに概要を記述する。平成23年度は,992冊について整理を行った(件名入力数は10,085件)。

入力区分	整理点数
概要・件名入力をした簿冊数	992
件名入力数	10,085

- (2) 行政文書(長期保存文書)

緊急雇用対策基金事業として,総務課が管理する長期保存文書の整理を行った。劣化した文書整理ケースの交換など,保存のための手当てを行うとともに,件名目録を作成し,簿冊ごとに概要を記述した。平成23年度は,1,651冊について整理を行った(件名入力数は29,287件)。

入力区分	整理点数
概要・件名入力をした簿冊数	1,651
件名入力数	29,287

- (3) 行政資料 行政資料については,各課の資料について行政情報コーナーを通じて収集したもの,廃棄予定文書の中から収集したもの,当館に送付されてきたものを中心に発行主体別に整理を行った。

区分	整理点数
広島県発行	1,365
市町村発行	201
国発行	495
その他発行	2,570
合計	4,631

- (4) 古文書 古文書(寄贈寄託文書)の整理については,仮整理(第一次整理)を優先しており,平成23年度は,次の文書群について整理とデータベースへの入力を行った。

群番号	文書群名	整理点数	データ入力件数
198801	安芸国賀茂郡吉川村 竹内家文書	2	22
198806	備後国御調郡尾道町 橋本家文書	2	2
198819	安芸国高宮郡南原村 重清家文書	698	1258
199007	備後国恵蘇郡湯木村 三吉家文書	5	5
199806	広島市 奥田隆太郎氏収集文書	126	134
200011	広島県安芸郡府中町 村上弍資料		1
200401	備後国御調郡尾道町 其阿弥家文書	10	16
200517	安芸国佐伯郡大君村 田中家文書	2	2
200526	広島市 田中嗣三資料	3	1
200612	安芸国賀茂郡竹原町 吉井家文書	192	1563
200907	備後国奴可郡小串村 田辺家文書	639	1024

群番号	文書群名	整理点数	データ入力件数
201001	広島市 石津他人氏収集文書	191	195
201002	広島県双三郡布野村 堀江家文書	206	213
201003	安芸国安芸郡坂村 兒玉家文書	493	763
201007	広島市 井淵速男氏旧蔵文書	3	3
201009	広島県世羅郡東大田村 植田家文書	120	138
201101	広島県呉市本庄村 臼井家文書	21	76
201102	安芸国安芸郡吉浦村 堰水尾家文書	74	75
201106	広島県安芸郡坂町 林義孝氏所蔵資料	39	39
201107	備後国奴可郡森村 横路家文書	2169	2522
	合 計	4995	8052

整理点数とデータ入力件数が一致しないのは、集合資料1点の内訳を入力する場合があったり、逆に複数の資料を1つのレコードでまとめて入力したりすることによる。

3 利用

(1) 総括表

年 度	開館日数 (日)	来館者数 (人)	内 容					利用券 発行数
			閲 覧	利用相談等	見 学	展示観覧	講座等	
平成22年度まで	6,572	107,157	21,404	7,512	4,310	33,379	40,552	4,663
平成23年4月	25	534	64	25	0	269	176	13
5月	23	482	81	30	0	184	187	13
6月	26	624	92	39	2	153	338	16
7月	25	570	109	21	10	201	229	13
8月	27	417	133	25	0	105	154	27
9月	23	550	110	20	0	128	292	18
10月	25	520	105	21	0	180	214	20
11月	24	399	103	19	6	127	144	14
12月	22	335	92	27	0	80	136	19
平成24年1月	22	500	83	31	1	175	210	17
2月	24	522	125	24	0	139	234	18
3月	26	504	121	40	1	149	193	29
計	292	5,957	1,218	322	20	1,890	2,507	217
合 計	6,864	113,114	22,622	7,834	4,330	35,269	43,059	4,880

(2) 文書の出納・複写状況

年 度	総数(冊)	内 訳						複写枚数 (枚)
		行政文書	行政資料	図 書	開架図書	古文書	複製資料	
平成22年度まで	107,122	6,986	2,084	16,965	2,112	42,669	35,425	349,514
平成23年4月	192	19(3)	0	39	3	73	55	197
5月	513	35(42)	0	34	44	61	297	800
6月	772	77(15)	9	308	26	137	200	391
7月	445	20(14)	1	73	22	159	156	1,079
8月	692	72(32)	3	42	24	242	277	1,536
9月	417	28(28)	6	83	37	57	178	1,742
10月	484	5(6)	0	70	30	281	92	384
11月	382	0(0)	2	103	38	104	135	706
12月	272	0(5)	2	107	13	81	64	1,964
平成24年1月	774	0(0)	3	45	15	564	147	642(336)
2月	564	4(39)	5	45	24	207	240	952
3月	539	5(100)	8	108	47	183	88	12,759(5)
計	6,046	265(284)	39	1,057	323	2,149	1,929	23,152(341)
合 計	113,168	7,251	2,123	18,022	2,435	44,818	37,354	372,666

(注) 行政文書欄の()は、現用の長期保存文書の県職員の利用を外数で示した。複写枚数欄の()は、デジタルデータの複写申請があった点数を示した。

(3) 地域別利用券発行状況

(単位:人,%)

区 分	平成20年度まで	平成21年度	平成22年度	平成23年度	合 計	割 合	
県内	広島市内	2,115	109	106	100	2,430	49.8
	広島市外	1,239	62	63	51	1,415	29.0
	計	3,354	171	169	151	3,845	78.8
県外	851	61	46	64	1,022	20.9	
外国	9	2	0	2	13	0.3	
合 計	4,214	234	215	217	4,880	100.0	

(4) 職業別利用券発行者数

(単位:人,%)

区 分	平成20年度まで	平成21年度	平成22年度	平成23年度	合 計	割 合
会社員	716	32	29	50	827	16.9
自営業(農業を含む)	134	7	6	8	155	3.2
公務員	577	27	25	19	648	13.3
小中高校教員	142	2	3	3	150	3.1
大学教員	516	26	29	34	605	12.4
学生	642	17	5	10	674	13.8
大学院生	294	23	17	14	348	7.1
無職(不明を含む)	1,193	100	101	79	1,473	30.2
合 計	4,214	234	215	217	4,880	100.0

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位:人・%)

区 分	平成20年度まで	平成21年度	平成22年度	平成23年度	合 計	割 合		
10~	男	57	0	0	0	57	114	2.3
	女	56	0	1	0			
20~	男	661	26	9	16	712	1,123	23.0
	女	377	15	9	10	411		
30~	男	603	30	26	22	681	805	16.5
	女	109	5	5	5	124		
40~	男	556	29	23	33	641	782	16.0
	女	112	9	13	7	141		
50~	男	449	27	29	26	531	638	13.1
	女	88	4	9	6	107		
60~	男	602	53	38	46	739	810	16.6
	女	61	1	4	5	71		
70~	男	426	31	43	38	538	565	11.6
	女	22	2	2	1	27		
不明	男	26	2	3	2	33	43	0.9
	女	9	0	1	0	10		
合計	男	3,380	198	171	183	3,932	4,880	100.0
	女	834	36	44	34	948		

(6) 文書の貸出し(文書の展示のみ)

- ・広島県立歴史民俗資料館(特別企画展「歴史の風景・眺めてみれば 鳥瞰図の世界」)平成23年4月22日(金)~6月12日(日)(八田家文書1点・植田静人氏収集文書1点・藤村耕市氏収集文書1点・竹島浅吉氏収集文書1点・村上弍資料22点・広島築港百年史編纂委員会資料2点・長船友則氏収集資料2点)
- ・東広島郷土史研究会(東広島郷土史会「東広島のみつとせ維新~志和に結成された神機隊と広島藩の隠し城、八条原城~」,於東広島市民ギャラリー・フジグラン東広島店)平成23年9月27日(火)~10月2日(日)(竹内家文書1点・原田家文書1点・青木茂氏旧蔵文書1点)
- ・広島県立歴史民俗資料館(特別企画展「中国山地の鉄道 海と山をつないで」)平成23年10月7日(金)~11月27日(日)(長船友則氏収集資料44点)
- ・協同組合沖縄産業計画(「第5回世界のウチナンチュ大会」)平成23年10月12日(水)~16日(日)(行政文書1点)

- ・(財)広島市未来都市創造財団 広島城(企画展「福島正則の20年」)平成23年10月29日(土)~11月27日(日)(海城家文書2点)
- ・(財)広島市未来都市創造財団 広島城(企画展「お楽しみの厳島詣で~江戸時代の広島と宮島」)平成23年12月2日(金)~平成24年1月29日(日)(広島銀行「創業百年史」編纂資料1点)
- ・広島県立歴史博物館(企画展「ひろしまの城と戦 中世山城から近世城郭へ」)平成23年12月26日(金)~平成24年2月5日(日)(三吉鼓家文書1点)
- ・尾道市教育委員会(尾道遺跡発掘調査研究所出張展示会Ⅲ「庭園の考古学と茶園文化」)平成24年3月10日(土)~3月25日(日)(橋本家文書6点)

4 展示・普及啓発

郷土広島県の歴史に関する学習の機会と場所を提供するとともに、文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため、次の事業を実施した。

(1) 展示

ア 収蔵文書展

テーマ	担当	期 間	展示点数	観覧者数
激動の時代 幕末維新の広島と古文書	西村	平成23年3月28日~6月11日	84点	610人
広報資料からみた広島県政 の歩み 1970~2000	荒木	平成24年3月26日~6月9日	129点	372人*

*平成24年5月31日現在

イ 県庁・ギャラリー 展示

テーマ	担当	期 間	展示点数	観覧者数
広島県の歴史絵はがきと観 光資料 内陸部の風光	西向	平成23年9月5日~9月22日	128点	185人

ウ 常設展

常設展ではパネル展示のほか、次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

テーマ	担当	期 間	展示点数	観覧者数
近世芸備地方の地誌	西向	平成23年7月4日~9月30日	17点	430人
災害の記録と記憶	西村	平成23年10月11日~12月27日	31点	387人
草創期の広島の新聞	長澤	平成24年1月10日~3月16日	11点	721人

(2) 講演会

収蔵文書展にちなんで次のとおり講演会を実施した。

開催日	平成23年6月4日(土)13時30分~15時30分
会 場	広島県情報プラザ第2研修室
講 師	西村 晃(当館主任研究員)
テーマ	激動の時代 幕末維新の広島と古文書
受講者数	134人

(3) 古文書解説講座の開催

ア 古文書解説入門講座 平成23年6月から10月までの第2・第4土曜日(午前10時30分から午後零時30分までの2時間)に、55名を対象に開催し、70%以上の出席者43名に修了証書を授与した。

回	月 日	担当	内 容
1	6月11日	西向	ガイダンス, 古文書解説の基礎知識
2	6月25日	長澤	近世武家文書「武家諸法度」
3	7月9日	〃	〃 「三次藩断絶関係文書」

4	7月23日	長澤	古文書取扱講習, 文書館業務説明, 文書館見学
5	8月13日	西村	近世庄屋文書「年貢の収納と農民」
6	8月27日	〃	近世「島原の乱とキリシタン取締まり」
7	9月10日	西向	近世商家文書「広島城下商家の文書」
8	9月24日	〃	近世「尾道湊の文書」
9	10月8日	〃	近世「西条四日市宿の文書」
10	10月22日	荒木	近代文書「廃藩置県と武一騒動」, 修了式

イ 続古文書解読入門講座 平成23年7月から, 毎月第3土曜日(午前10時30分から午後零時30分までの2時間)に, 31名を対象に開催した。6回以上の出席者27名に修了証書を授与した。

回	月日	担当	内 容
1	7月16日	西村	享保4年(1719), 安永4年(1775), 同5年の広島城下町「堀川町覚書」(堀川町年寄の御用留) ① 在国中の藩主 ② 因地打騒動 ③ 城下町の年中行事
2	8月20日	〃	
3	9月17日	〃	
4	10月15日	長澤	元治元年(1864)~慶応2年(1866)の長州戦争(第1・2次長州征伐)に関して, 広島藩が領内に発令した触書類
5	11月19日	〃	
6	12月17日	〃	
7	1月21日	西向	寛延期頃(1748~51)「広島独案内」広島城下の名所・旧蹟を案内した最初の地誌。
8	2月18日	〃	
9	3月17日	〃	

(4) 行政文書・古文書保存管理講習会

歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止, 適正な管理及びその利用に関して, 市町等の職員を対象に次のとおり実施した。

日 時	平成23年11月25日(金)10時~15時15分
会 場	情報プラザ第1研修室
参加者	51名
内 容	1 講演 「近現代紙資料の保存と被災資料の復旧」 株式会社資料保存器材代表取締役・東京学芸大学文化財科学専攻非常勤講師 木部 徹 2 講演 「地方自治体への事業継続計画 東日本大震災を教訓にして」 東京海上日動リスクコンサルティング株式会社主幹 岡部紳一

(5) 大学等学外実習

安田女子大学「古文書学実習」を引受け, 次のとおり実施した。

日 時	平成23年9月12日(月)9時45分~16時30分
場 所	広島県情報プラザ第3研修室, 文書館研修・会議室
参加者	安田女子大学文学部日本文学科 引率教員 鈴木幸夫, 高木久史 安田女子大学文学部日本文学科3年41名
内 容	講義 1 ガイダンス 主任研究員 西村 晃 2 文書館学概論 主任研究員 荒木清二 3 古文書の収集・整理・保存 総括研究員 長澤 洋 4 文書館の保存業務 主任研究員 西村 晃 5 館内見学 副主任研究員 西向宏介 6 古文書の補修と保存 講義・実習 久保清風堂代表 久保隆史(特別講師)

(6) 「広島県立文書館だより」の発行

号	内 容
36号 (平成24年3月発行)	【表紙】 「県民の寄付で再建された厳島神社大鳥居」 主任研究員 西村 晃
	【寄稿】 「漢字字体史研究と文書資料 「広」という字体は、いつから使用されていたのか」 東北大学大学院 山下 真理
	【文書館の仕事⑮】 災害時の資料レスキュー 主任研究員 西村 晃
	【収蔵文書の紹介】 広島県の公用文の左横書き化 副館長 神原 眞一
	【収蔵文書展に寄せて】 広報資料からみた広島県政の歩み 1970～2000 主任研究員 荒木 清二
	【その他】 平成22年度に収集した古文書 平成22年度の主なできごと

(7) 第6回中国四国地区アーカイブズウィーク

第6回中国四国地区アーカイブズウィークの事業として、次のような行事を実施した。行事の広報のためにポスター・ちらしを作成した。

- ア 収蔵文書展「激動の時代 幕末維新の広島と古文書」平成23年3月28日(土)～6月25日(土)
- イ 文書館講演会「激動の時代 幕末維新の広島と古文書」(6月4日) 受講者134人
- ウ 文書館書庫見学(6月4日) 参加者20人
- エ 古文書解読入門講座(6月11日～10月22日 計10回) 受講者54人

(8) 芸備地方史研究会 歴史講座「広島県の歴史」の後援

2011年度 芸備地方史研究会 歴史講座「広島県の歴史」を後援し、次のような講座を、平成24年1月から平成24年5月まで(午前10時から11時30分までの1時間30分)、当館の研修会議室で開催した。

- 第1回 1月14日(土)「平清盛と備後国」
(講師 広島大学特任教授 齋藤拓海) 受講者62人
- 第2回 2月25日(土)「近年の古代道路研究と山陽道」
(講師 広島大学教授 西別府元日) 受講者57人
- 第3回 3月3日(土)「近世旅人のみた広島」
(講師 広島大学准教授 鈴木理恵) 受講者48人
- 第4回 4月7日(土)「近世芸備の港町と地域社会 「海の道」の栄枯衰退」
(講師 福山市史編さん室 片岡 智) 受講者46人
- 第5回 5月12日(土)「近世広島の貨幣と両替屋」
(講師 三井文庫研究員 下向井紀彦) 受講者38人

5 研究

広島県立文書館資料集第7集として、『村上家乗 文久二年 - 三年』(広島大学文学部日本史研究室所蔵)を刊行した。

当館を会場に活用する古文書解読同好会第一・第二グループに所属する有志が解読を行い、主任研究員 西村 晃が加わって校正を行った。

本書の解題と注は西村が、組版は総括研究員 長澤 洋が担当した。

6 その他

(1) 広島県市町公文書等保存活用連絡協議会(広文協)

- ア 総会の開催 平成23年5月27日(金) 13:15~15:30, 県立文書館会議室
報告1「市町における公文書管理の現状と課題 広文協のアンケート調査結果から」
荒木清二(広島県立文書館主任研究員)
報告2「災害から文書を守るには 東日本大震災の教訓と情報提供」
西村 晃(広島県立文書館主任研究員)
展示見学「激動の時代 幕末維新の広島と古文書」
参加者 28名
- イ 役員会の開催 第1回 平成23年5月27日(金) 15:30~16:30, 県立文書館研修・会議室
第2回 平成24年2月9日(金) 15:30~16:30, 県立文書館研修・会議室
- ウ 行政文書・古文書保存管理講習会の開催(県立文書館と共催)
平成23年11月25日(金) 10:00~15:15, 情報プラザ第1研修室
- エ 研修会の開催 第1回 平成23年9月15日(木), 広島大学中央図書館ライブラリーホール
テーマ「公文書管理法と大学文書館」
① 講演「公文書管理法と大学文書館」
講師 小池聖一氏(広島大学文書館長)
② 報告「広島大学の法人文書管理及び法人文書管理システムの運用について」
講師 岡田泰司氏(広島大学財務・総務室総務グループ主任)
③ 広島大学文書館施設見学
講師 村上淳子氏(広島大学文書館主任)
参加者 30名
第2回 平成24年2月9日(木), 広島県立文書館 研修・会議室
テーマ「文書分類の極意 ISO15489準拠・公文書管理法対応」
講師 安藤福平(広島県立文書館主任(エルダー))
参加者 32名
- オ 会報(『広文協通信』)の発行
第20号 平成23年11月25日発行(小池聖一「公文書管理法と大学文書館」ほか)
第21号 平成23年3月31日発行(木部 徹「近現代紙資料の保存と被災資料の復旧」ほか)

(2) 広島県文書管理に関する解説と施設見学受入れ

- 平成23年7月1日(金) 広島県立広島西特別支援学校の高等部生徒4名 引率教員4名
9月2日(金) 駒澤大学文学部歴史学科の3・4年生29名 引率者 熊本史雄准教授
平成24年1月6日(金) 広島大学大学院総合科学研究科「文理融合型リサーチマネージャー養成プログラム」受講大学院生4名, 引率者 広島大学文書館 石田雅春助教

(3) 古文書解説同好会の指導と助言

ア 第1グループ 平成5年に結成。毎月第2火曜日に例会開催(12回),平成23年度の会員数は70名
午前(講師は主任研究員西村 晃)の使用テキストは、「村上家乗 明治二年」(広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵),午後(講師は会員新畑末男氏)の使用テキストは「文政十三庚寅書留」(三原市立図書館蔵山家文書)。

イ 第2グループ 平成7年に結成。毎月第3木曜日に例会開催(11回),平成23年度の会員数は67名
講師は主任研究員西村 晃。使用テキストは,平成23年12月まで「村上家乗 文久三年」(広島大学大学院文学研究科日本史学研究室蔵),平成24年1月から享保2年「御巡見衆御尋之事有之、其品二応御返答覚書」(当館蔵竹内家文書)。

(4) インターンシップ実習生の受入

平成23年8月29日(月)から9月9日(金)の間,比治山大学現代文化学部言語文化学科3年生1名及び山口大学人文学部言語文化学科3年生1名について,インターンシップとして受け入れた。

文書館業務の概要を説明した後,行政文書・行政資料・古文書の内容と整理実習,虫菌害被害と書庫環境整備,県庁ギャラリー展示作業などを体験してもらった。

(5) レファレンス集の作成

『広島県立文書館レファレンス集』平成22(2010)年度分 と『同』平成21(2009)年度分 を作成し,ホームページに掲載した。

(6) 歴史資料レスキュー活動

平成23年5月12日に広島市立中央図書館で「浅野文庫」の雨漏り事故が発生し,当館職員2名が「広島歴史資料ネットワーク」(広島史料ネット)代表の久保隆史氏(久保清風堂)等とともに資料レスキューを支援した。その際,当館で常備するペーパータオルや消毒用エタノール,マスクなどを提供した。この結果,カビの発生を防ぐことができた。

(7) 広島大学文書館との災害協力協定の締結

平成23年9月15日(木),広島大学文書館との間で,「災害等の発生に伴う史・資料保護に関する相互協力協定」を締結した。この協定は,東日本大震災で被災した古文書や公文書の救出・修復が大きな課題となっていることから,こうした事態が発生した際に,速やかに相互協力を行うために締結したものである。

7 業務日誌

- 4月9日(土) 芸備地方史研究会が第5回歴史講座(「塩浜で働く浜子たち」
中国新聞文化欄に「広島工業港」に関する行政文書の記事が掲載
- 12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
22日(金) 総務課に文書館事業計画説明
25日(月) 溶解文書引取り
- 5月10日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
11日(水) 臼井家文書寄贈受入(呉市押込)
12日(木) 中国新聞文化欄に収蔵文書展「激動の時代 幕末維新と広島の古文書」の記事掲載
広島市中央図書館雨漏りによる「浅野家文庫」資料レスキュー技術援助(西村・下向井)
- 13日(金) 第1回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会(全史料協)大会・研修委員会出席(学習院大学, 西向)
文書管理制度打ち合わせ(総務課, 神原・荒木)
- 14日(金) 芸備地方史研究会が第6回歴史講座(「占領期広島における教育改革」)
19日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
24日(水) 中国新聞文化欄「ふみばこ」に古文書解読入門講座の開催について掲載
25日(水) 文書調査員会議開催
26日(木) 中国新聞「情報交差点」に文書館講演会の記事掲載
27日(木) 広島県市町公文書等保存活用連絡協議会(広文協)総会開催, 広文協役員会開催
- 6月1日(水) 第6回中国四国地区アーカイブズウィーク(7日まで)
4日(土) 文書館講演会開催「幕末維新の広島と古文書」
9日(水) 全国公文書館長会議出席(東京, 館長)
堰水尾家文書寄贈受入(廿日市市阿品)
11日(土) 古文書解読入門講座(第1回)開講
14日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
15日(水) 文書管理制度検討会議第6回WG
16日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
17日(金) 第2回全史料協大会・研修委員会出席(学習院大学, 西向)
18日(土) 東アジア近代史学会研究大会参加(専修大学, 西向)
25日(土) 収蔵文書展「幕末維新の広島と古文書」終了
古文書解読入門講座(第2回)
- 7月1日(金) 情報プラザ1階文書館階段入口に館名サイン設置
県庁書庫にて行政文書搬入準備(ラベル貼り, 箱詰作業)
- 広島県立西特別支援学校生徒・職員施設見学
広島女学院大学歴史資料館長ほか3名視察
- 4日(月) 収蔵文書の紹介展「近世芸備地方の地誌」開始(9月30日まで)
8日(金) 行政文書搬入(県庁 中間書庫)
菅田三枝子氏所蔵資料寄贈受入
9日(土) 古文書解読入門講座(第3回)
12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
13日(水) 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会出席(三次, 西向)
16日(土) 続古文書解読入門講座開講
21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
23日(土) 古文書解読入門講座(第4回)
25日(月) 第5書庫入口に虫侵入防止措置実施
26日(火) 安芸太田町郷土史研究会の講師として同町筒賀へ派遣(西村)
27日(水) 榎崎修策氏収集資料寄贈受入
- 8月5日(月) 岡山県立記録資料館保存管理講習会出席(荒木)
9日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
13日(土) 古文書解読入門講座(第5回)
15日(月) 井上家文書寄託(追加)
19日(金) 岡本家文書寄贈受入
20日(土) 続古文書解読入門講座(第2回)
23日(火) 1階入口に新しい立て看板を設置
24日(水) 林 義孝所蔵資料寄贈受入(坂町坂西)
25日(木) 横路家文書寄贈受入(庄原市東城町森)
27日(土) 古文書解読入門講座(第6回)
29日(月) インターンシップ2名受入れ(9月9日まで)
- 9月2日(金) 駒沢大学文学部歴史学科学学生29名ほか見学
5日(月) 県庁ギャラリー展示「広島県の歴史絵はがきと観光資料 - 内陸部の風光 - 」(9月22日まで)
6日(火) 監査委員事務局選別文書受入
10日(土) 古文書解読入門講座(第7回)
12日(月) 安田女子大学「古文書学実習」
13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
広島大学文書館と「災害等の発生に伴う史・資料保護に関する相互協力協定」調印式(広島大学文書館)
広文協第1回研修会(広島大学文書館)
16日(金) 第3回全史料協大会・研修委員会出席(高崎市, 西向)
17日(土) 続古文書解読入門講座(第3回)
22日(木) 中本佳春氏収集文書寄贈(追加)受入

- 24日(土) 古文書解読入門講座(第8回)
- 28日(水) 松尾家文書寄託受入
平成22年度レファレンス集をホームページに掲載
- 10月1日(月) 長期保存文書整理臨時職員3名採用
- 5日(水) 横路家文書等くん蒸(消毒室,19日まで)
- 8日(土) 古文書解読入門講座(第9回)
- 11日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
収蔵文書紹介展示「災害の記録と記憶」開開始(12月27日まで)
- 14日(金) 中国新聞に「安芸津新報」寄贈の記事が掲載
井上家文書寄託(追加)受入
- 15日(土) 続古文書解読入門講座(第4回)
- 17日(月) ハワイ州上院議員ブライアン・タニグチ州氏, 広島からハワイへの移住者調査のため来館
- 20日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 22日(土) 古文書解読入門講座(第10回)修了式
- 25日(火) 県教委選別文書受入
- 26日(水) 熊野町役場文書選別支援(荒木)
- 27日(木) 第3回全史料協大会・研修委員会開催(高崎市,西向)
全史料協全国大会に出席(館長,長澤,中須賀,西向)
- 11月7日(月) 静岡県法務文書課職員視察
- 8日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 17日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 19日(土) 続古文書解読入門講座(第5回)
- 24日(木) 中国・四国地区文書館等職員連絡会議(広島市)長澤,西向,安藤 25日まで
- 25日(金) 行政文書・古文書保存管理講習会開催
- 12月3日(土) 全史料協近畿部会・近世古文書研究会(奈良,西向)
- 7日(水) 井上家文書追加寄贈(追加)受入
行政文書受取り(東部農技,尾道農林)
- 13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 14日(水) 広島県歴史民俗資料館等連絡協議会出席(竹原市大久野島,荒木)
- 15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
井上家文書追加寄託
- 17日(土) 続古文書解読入門講座(第6回)
- 20日(火) 橋山施業森林組合文書寄贈受入
- 1月6日(金) 広大学院総合科学研究科学生文書館実習
- 10日(火) 収蔵文書紹介「草創期の広島の新聞」(3月16日まで)
古文書解読同好会(第一グループ)
- 14日(土) 芸備地方史研究会歴史講座(「平清盛と備後地区」)
- 19日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 21日(土) 続古文書解読入門講座(第7回:西向)
- 24日(火) アーカイブズ研修Ⅱ(国立公文書館:西向,26日まで)
- 27日(金) 中国新聞文化欄「ふみばこ」に収蔵文書の展示「草創期の広島の新聞」掲載
- 2月3日(金) 県教委文書選別作業(神原,荒木,安藤)
- 4日(土) 自治まちづくりフォーラム(広大,西向)
- 9日(木) 広文協研修会・役員会
- 10日(金) 県庁書庫文書選別作業(神原,荒木,安藤,以下同じ)
- 13日(月) 藤下憲明氏収集文書寄贈受入
- 14日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
全史料協大会・研修委員会(水戸,西向)
- 15日(水) 県庁書庫文書選別作業
- 16日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
県庁書庫文書選別作業
満下家文書寄贈受入
- 17日(金) 県庁書庫文書選別作業
- 18日(土) 続古文書解読入門講座(第8回:西向)
- 21日(火) 県庁書庫文書選別作業
- 23日(木) 全史料協アーキビスト専門職問題セミナー(群馬県立文書館,西村)
- 24日(金) 兵籍簿移設作業完了(社会援護課)
- 25日(土) 芸備地方史研究会歴史講座(「近年の古代道路研究と山陽道」)
- 3月3日(土) 芸備地方史研究会歴史講座(「近世旅人のみた広島」)
- 5日(月) 県庁書庫文書選別作業
- 6日(火) 廃棄文書からの刊行物収集作業(県庁書庫:荒木,結城,小地原,下向井,中本,伊藤)
- 7日(水) 廃棄文書からの刊行物収集作業
- 13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 16日(金) 『広島県立文書館だより』第36号発行
- 17日(土) 続古文書解読入門講座(第9回:西向)修了式
- 23日(金) 正田家文書寄贈受入(三原市)
- 26日(月) 収蔵文書展「広報資料からみた広島県政の歩み」開始(6月9日まで)
- 27日(火) 文書館だより・図録・資料集・チラシ発送
- 29日(木) 広文協監査
- 30日(金) 資料集第7集『村上家乗 文久二年 三年』発行

Ⅲ 法律・条例・規則

1 公文書館法

昭和62年法律第115号
最終改正 平成11年法律第161号

(目的)

第1条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録(現用のものを除く。)をいう。

(責務)

第3条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第4条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第5条 公文書館は、国立公文書館法(平成11年法律第79号)の定めるもののほか、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第6条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんに努めるものとする。

(技術上の指導等)

第7条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附 則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第4条第2項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

3 総理府設置法(昭和24年法律第127号)の一部を次のように改正する。

第4条第7号の次に次の1号を加える。

7の2 公文書館法(昭和62年法律第115号)の施行に関すること。

附 則(平成11年12月22日法律第161号) 抄

(施行期日)

第1条 この法律は、平成13年1月6日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和63年広島県条例第1号)

(設置)

第1条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書、古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 文書館の位置は、広島市中区千田町三丁目とする。

(業務)

第3条 文書館は、次の業務を行う。

- (1) 文書等の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 文書等の利用に関すること。
- (3) 文書等の調査及び研究に関すること。
- (4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関すること
- (5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関すること
- (6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関すること

(職員)

第4条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、文書館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(委任規定)

第5条 この条例に定めるもののほか、文書館の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して8月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和63年9月規則第59号で、同63年10月1日から施行)

3 広島県立文書館管理規則

昭和63年広島県規則第60号
最終改正 平成5年広島県規則第89号

(趣旨)

第1条 この規則は、広島県立文書館(以下「文書館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 文書館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、土曜日の開館時間は、午前9時から正午までとする。

2 文書館の長(以下「館長」という。)は、必要がある

と認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

- 3 館長は、前項の規定により文書館の開館時間を臨時に変更しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(休館日等)

第 3 条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
 - (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
 - (3) 1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで
- 2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。
 - 3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、または開館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(遵守事項)

第 4 条 文書館においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 1 広島県立文書館設置及び管理条例(昭和63年広島県条例第1号)第1条に規定する文書等(以下「文書等」という。)又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損しないこと。
- 2 他人に危害を及ぼし、迷惑を掛ける行為その他文書館の秩序を乱す行為をしないこと。
- 3 職員の指示に従うこと。

(禁止行為)

第 5 条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、館長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- (1) 寄付の募集
- (2) 爆発物その他危険物の持ち込み
- (3) 行商その他これに類する行為
- (4) 宣伝その他これに類する行為
- (5) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

(入館の制限等)

第 6 条 館長は、前 2 条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、文書館への入館を拒否し、又は文書館からの退去を命ずることができる。

(文書等の寄贈及び寄託)

第 7 条 文書館は、文書等の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書等と同様の取り扱いをするものとする。

- 3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

(文書等の利用の制限)

第 8 条 文書等のうち、次に掲げるものは、館長が学術研究上特に必要があると認めただけを除き、利用に供

しないものとする。

- (1) 個人もしくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供することが不適当な文書等の全部又は一部

- (2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの

- 2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又は寄託者と特約がある場合は、当該特約に従うものとする。

(利用券)

第 9 条 文書等を利用しようとする者は、別記様式第 1 号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し、別記様式第 2 号による利用券(以下「利用券」という。)の交付を受けなければならない。

- 2 前項の場合において、館長は、必要と認めるときは、申請者にその身分を証明することができるものの提示を求めることができる。

- 3 利用券の有効期間は、交付の日から 1 年とする。

- 4 館長は、利用券の交付状況を明らかにするため、別記様式第 3 号による利用券交付台帳を備えなければならない。

(閲覧の手続)

第 10 条 文書等を閲覧しようとする者は、別記様式第 4 号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し、閲覧しようとする文書等(以下「閲覧文書等」という。)を借り受けるものとする。

- 2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は、速やかに当該閲覧文書等を返納しなければならない。

- 3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は、館長が特別の理由があると認めた場合を除き、5 点以内とする。

(文書等の館外貸出し)

第 11 条 文書等の館外貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合は、この限りではない。

(文書等の複写)

第 12 条 文書等の複写を希望する者は、別記様式第 5 号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し、その承認を受けなければならない。

(出版物等への掲載)

第 13 条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は、あらかじめ、別記様式第 6 号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(損害賠償義務等)

第 14 条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損した者は、別記様式第 7 号による亡失等届出書を館長に提出するとともに、これを修復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館長)

第 15 条 館長は、非常勤の職員をもって充てることができる。

(委任規定)

第 16 条 この規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和63年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

4 広島県文書等管理規則（抜粋）

（平成13年広島県規則第31号）

（文書等の廃棄等）

- 第9条 完結文書の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあっては総務課長等において、その他のものにあっては主務取扱主任において廃棄するものとする。
- 2 主務取扱主任は、保存年限満了前に完結文書を廃棄しなければならない特別の理由が生じたときであっても、総務課長等の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。
- 3 総務課長等又は主務取扱主任は、前2項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは、当該完結文書を広島県立文書館（以下「文書館」という。）で保存することの適否について文書館の長（以下「文書館長」という。）の審査を受けなければならない。
- 4 総務課長等又は主務取扱主任は、前項の審査により、文書館で保存すると決定された完結文書については、当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡さなければならない。

5 広島県文書等管理規程（抜粋）

（平成13年広島県訓令第5号）

（文書等の廃棄等）

- 第43条 総務課長等及び主務取扱主任は、保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き、焼却、細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし、電磁的記録については、磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。
- 2 総務課長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第9条第3項の規定により審査を受けるときは、当該完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。
- 3 文書館長は、前項の規定による審査の結果、文書館において保存しようとする廃棄予定文書については、別記様式第11号による廃棄予定文書保存通知書を作成し、総務課長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

= 利用案内 =

1 開館時間

- 月～金曜日 9時～17時
- 土曜日 9時～12時

2 休館日

- 日曜日, 国民の祝日・休日
- 年末年始 (12月28日～1月4日)

3 閲覧の仕方

- 初めて利用される方は, 閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- 目録やカードで必要な文書を検索し, 閲覧申請書に必要事項を記入してカウンターに出してください。一度に利用できる文書は, 5点までです。
- 文書の検索や利用について分からないことがあれば, カウンターでお尋ねください。

4 資料の複写等

- 文書・図書の館外貸出しは行いません。
- 文書の複写は, 別に許可が必要です。カウンターで所定の手続をしてください。
- 複写は実費をいただきます。



交通 JR広島駅から

広島港行(ベイシティ宇品経由)バス…広島県情報プラザ前下車
広島港行(紙屋町経由)路面電車…広電本社前下車約500m
広島県情報プラザ内駐車場 利用可能(有料)

もんじょかん 広島県立文書館事業年報 第23号 (平成23年度分)

(平成24年6月発行)

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

広島県情報プラザ内

TEL 082(245)8444

FAX 082(245)4541